

科目名	精神看護学概論	単位	1	時間	15	講師名	院外講師(看護師)
開講時期	1年生 2学期						
科目の目的と概要	人間の精神の働きを理解し、その健康の保持・増進・回復のための看護の役割を機能について学ぶ。精神看護の歴史の変遷や展望・倫理・法律を通して理解する。						
授業の位置づけとディプロマポリシーとの関連	DP1、DP2、DP5の達成に寄与						
到達目標	1. 精神保健の対象が理解できる。 2. 精神保健医療福祉の歴史が理解できる。 3. 現代社会と精神の健康が理解できる。 4. 精神障害を持つ人とのコミュニケーションの特徴が理解できる。 5. 地域における生活への支援の内容が理解できる。						
回数	教育内容					時間	方法
1	授業の進め方の説明(内容・方法・時期・他科目との関連・評価) 精神看護学の概念 精神看護の対象					2	講義
2	精神保健医療福祉の歴史(精神医療の歴史)					2	講義
3	精神保健医療福祉の歴史(法制度)					2	講義
4	現代社会と精神の健康 ・現代社会の特徴 ・社会病理現象					2	講義
5	患者-看護師関係の構築 ・精神障害を持つ人とのかかわり方 ・精神障害を持つ人とのコミュニケーションの特徴					2	講義
6	看護援助の展開 ・心の正常と異常のアセスメント ・心の健康のアセスメント ・精神看護におけるアセスメントと看護計画					2	講義
7	地域における生活への支援 ・地域生活の再構築と社会参加 ・地域生活支援の実際					2	講義
8	終講試験					1	試験
評価方法	筆記試験(100点)						
テキスト	新体系看護学全書 精神看護学概論/精神保健(メヂカルフレンド社) 新体系看護学全書 精神障害をもつ人の看護(メヂカルフレンド社)						
関連科目	心理学、人間関係論、看護学概論、成人看護学概論、老年看護学概論、精神保健、精神看護疾病論、精神看護方法論						

科目名	精神保健	単位	1	時間	15	講師名	院外講師
開講時期	1年生 1学期						
科目の目的と概要	人間の精神の働きを、ライフサイクルから見た発達、環境との相互作用から見た適応について学習し、心の健康の維持・増進を図るための援助について学ぶ。						
授業の位置づけとディプロマポリシーとの関連	DP1、DP2、DP5の達成に寄与						
到達目標	1. 精神保健の概念、定義が理解できる。 2. 精神障害の一次予防・二次予防・三次予防が理解できる。 3. リエゾン精神看護が理解できる。 4. 看護職員の精神の健康を守る必要性が理解できる。						
回数	教育内容					時間	方法
1	授業の進め方(内容・方法・時期・他科目との関連・評価) 精神保健の概念・定義 精神障害の一次予防・二次予防・三次予防					2	講義
2	リエゾン精神看護					2	講義
3	看護職員の精神の健康 メンタルウェルネス					2	講義
4	精神保健と社会(家族・家庭・学校・職場)					2	講義
5	保健医療に関する資源の活用と調整					2	講義
6	災害時地域精神保健医療活動					2	講義
7	精神科チーム医療					2	講義
8	終講試験					1	試験
評価方法	筆記試験(100点)						
テキスト	『精神看護学 I 精神保健学』(第6版) ヌーヴェルヒロカワ						
関連科目	心理学、人間関係論、看護学概論、対象理解演習、精神看護学概論、精神看護疾病論、精神看護方法論、関係法規、						

科目名	精神看護疾病論	単位	1	時間	30	講師名	院外講師(医師)
開講時期	2年生 1学期						
科目の目的と概要	主な精神障害の症状、診断・治療について学ぶ。						
授業の位置づけとディプロマポリシーとの関連	DP1、DP2、DP4の達成に寄与						
到達目標	1. 精神のはたらきと精神障害をもつ人が抱える症状について理解できる。 2. 精神障害を診断するための検査が理解できる。 3. 精神疾患の主な治療法が理解できる。 4. 主な精神疾患の特徴や診断基準/治療が理解できる。						
回数	教育内容					時間	方法
1	授業の進め方の説明(内容・方法・時期・他科目との関連・評価) 精神機能と精神症状					2	講義
2	症状と診断のため検査 精神障害の診断と分類					2	講義
3	主な治療法 薬物療法					2	講義
4	主な治療法 精神療法、集団精神療法(心理教育とSST、作業療法他)とその他治療					2	講義
5	主な精神疾患の診断基準/疾病概念/治療 神経発達症群					2	講義
6	主な精神疾患の診断基準/疾病概念/治療 統合失調症スペクトラム障害					2	講義
7	主な精神疾患の診断基準/疾病概念/治療 統合失調症スペクトラム障害					2	講義
8	主な精神疾患の診断基準/疾病概念/治療 双極性障害および関連障害群 抑うつ障害群					2	講義
9	主な精神疾患の診断基準/疾病概念/治療 不安症群、強迫性障害					2	講義
10	主な精神疾患の診断基準/疾病概念/治療 PTSD、解離症群、適応障害、ストレス関連障害					2	講義
11	主な精神疾患の診断基準/疾病概念/治療 物質関連障害・嗜癖性障害、身体症状症					2	講義
12	主な精神疾患の診断基準/疾病概念/治療 パーソナリティ障害、摂食障害					2	講義
13	主な精神疾患の診断基準/疾病概念/治療 神経認知障害					2	講義
14	主な精神疾患の診断基準/疾病概念/治療 てんかん、睡眠-覚醒障害					2	講義
15	終講試験					1	試験
16	まとめ					1	講義
評価方法	筆記試験(100点)						
テキスト	新体系看護学全書 精神障害をもつ人の看護(メヂカルフレンド社)						
関連科目	解剖生理学Ⅲ、病態生理学Ⅲ、薬理学、精神看護学概論、精神保健、精神看護方法論						

科目名	精神看護方法論	単位	1	時間	30	講師名	院外講師(医師・看護師)
開講時期	2年生 2学期						
科目の目的と概要	精神看護に必要な知識・技術を学び、症状の発症から地域に戻るまでの過程を通して対象の生活を支える看護を学ぶ。						
授業の位置づけとディプロマポリシーとの関連	DP1、DP2、DP3の達成に寄与						
到達目標	1. 精神科における身体ケア、セルフケアへの援助が理解できる。 2. 精神科におけるリハビリテーション療法の理解ができる。 3. 精神疾患/障害をもつ患者の看護が理解できる。 4. 精神疾患/障害をもつ患者の看護過程の展開の特徴が理解できる。 5. 精神疾患/障害をもつ対象と人間関係を形成するための技術ができる。						
回数	教育内容					時間	方法
1	授業の進め方の説明(内容・方法・時期・他科目との関連・評価) 1. 精神科における身体ケア 様々な治療を受ける患者の看護、身体合併症、安全管理と倫理的配慮					2	講義
2	2. 精神障害をもつ人へのセルフケアへの援助/セルフマネジメント					2	講義
3	3. リハビリテーション療法 精神科リハビリテーション					2	講義
4	4. 精神疾患/障害をもつ人への看護 統合失調症の人への看護(急性期～回復期)					2	講義
5	4. 精神疾患/障害をもつ人への看護 統合失調症の人への看護(慢性期)					2	講義
6	4. 精神疾患/障害をもつ人への看護 物質関連障害(薬物依存)の人への看護					2	講義
7	4. 精神疾患/障害をもつ人への看護 物質関連障害(アルコール依存)の人への看護					2	講義
8	4. 精神疾患/障害をもつ人への看護 気分障害のある人への看護					2	講義
9	4. 精神疾患/障害をもつ人への看護 発達障害のある人への看護					2	講義
10	4. 精神疾患/障害をもつ人への看護 不安症群・PTSD・強迫性障害のある人への看護					2	講義
11	5. 精神看護の事例の展開 統合失調症患者の急性期から回復期の経過をふまえた看護過程の展開					2	講義 演習
12	5. 精神看護の事例の展開 統合失調症患者の慢性期の経過(在宅まで)をふまえた看護過程の展開					2	演習
13	5. 精神看護の事例の展開のまとめ					1	講義
14	6. 精神看護の技術 1) 観察 2) 治療的人間関係形成のための技術(傾聴・共感受容)					2	講義
15	6. 精神看護の技術 1) 観察 2) 治療的人間関係形成のための技術(傾聴・共感受容)					2	演習
16	終講試験					1	試験
評価方法	筆記試験(100点)						
テキスト	新体系看護学全書 精神障害をもつ人の看護(メヂカルフレンド社)						
関連科目	心理学、人間関係論、看護学概論、対象理解演習、精神看護学概論、精神保健、精神看護疾病論						